

<問い合わせ状況 2021 年 5 月>



● 院外処方せんに関連する問い合わせ

当院は院外処方せんを発行しています。処方内容などに疑義が生じた場合の窓口は薬剤師となっており、月に5~10件程度の問い合わせに対応しています。5月の疑義照会は11件で、内容は以下の通りでした。



- 用法確認 4件
- 日数確認 3件
- 用量確認
- 処方忘れ
- 規格変更に伴う錠数変更の可否確認
- 本人より不要な薬があるとの訴えあり



● 薬に関する問い合わせ(患者・家族・施設より)

患者さんやご家族、施設の方からの質問にも対応しています。5月は3件のお問い合わせがありました。

●(患者さんより)服用すべき薬がどれかわからないのだが?

→漸増していく薬であり、最初の1週と続きの薬を分けて薬袋を作成していました。

お薬を渡す際、ご家族にはその旨を説明しご納得頂いていたのですが、患者さん

ご本人より問い合わせがありました。電話での説明になりましたが、ご理解頂けました。



●(患者さんの在宅担当薬剤師より)明日が受診日なのだが、明朝分の薬が無かった。どうすれば良いか?

→主治医へ確認し、受診当日の朝の薬は服用せずに受診するようお伝えしました。

●(転院先より)入院中に糖尿病の薬が中止となったとの情報を得た。何をどのように服用していたのか?

→中止となっていた薬剤について、商品名と用法用量、中止日をお伝えしました。

● 薬に関する問い合わせ(院内より)

他部署スタッフからの質問にもお答えしています。5月は記録したもので10件でした(病棟で直接質問されたことは未記載の可能性あります)。

◎がついたものについては回答をDI ニュース No. 437 に記載しています。

●コナン®の代替薬は?

●ワソラン®の半減期は?

●ハンプとドパミン、それぞれの相互作用は?

◎シムビコート®の充填操作を間違えていた。吸入量はどうなっているか?

また、残数目盛りが早くゼロになってしまうが、その後は吸入不可能となるのか?

●ベイスン®の腹満感に対する食事の影響について

◎MR ワクチンとコロナワクチンの投与間隔は?

●テネリア®を2錠服用する際、分1と分2で効果等に差が出るか?

●ベクルリー®の溶解方法について

●ベクルリー®の相互作用について

◎リコモジュリン®が血管外漏出した場合の対応について

